

「地域における公益的な取組」

1 施設名

横浜敬寿園

2 取組の名称

災害に備えた取り組み

3 取組内容について

平成 21 年 5 月に横浜市泉区と「災害時における在宅要援護者のための特別避難場所の協力に関する協定」を締結し、最大収容人員 36 名を受け入れる特別避難場所の指定を受けています。(現在は「特別避難場所」から「福祉避難所」に名称が変更され、収容人員においても、泉区役所からの要請を受け施設定員(当施設は 110 名)まで受入することとしています。)

平成 21 年 5 月に近隣 4 自治会町内会と「消防応援に関する覚書」を締結し、締結以降自治会参加による消防避難訓練等を毎年実施しています。令和 4 年度はコロナ禍により泉消防署や上和泉西部自治会からご参加いただくことはせず、施設職員において、令和 4 年 10 月及び令和 5 年 3 月に、日中・夜間それぞれ大規模地震発生を想定した消防避難訓練を行いました。

また、大規模な自然災害が発生した際に、必要とされている重要な事業を中断させないため、令和 3 年度から BCP(事業継続計画)に基づく職員研修や訓練を実施しています。

BCP や防災計画に基づく定期的な研修・訓練を実施することにより、職員一人ひとりの防災意識を高め、消防設備の場所や使用方法の確認、互いの受入体制や応援体制などを再確認し、連携強化を図っています。

4 取組様子の写真

